

浮世畫譜三編

全

千本  
395  
3

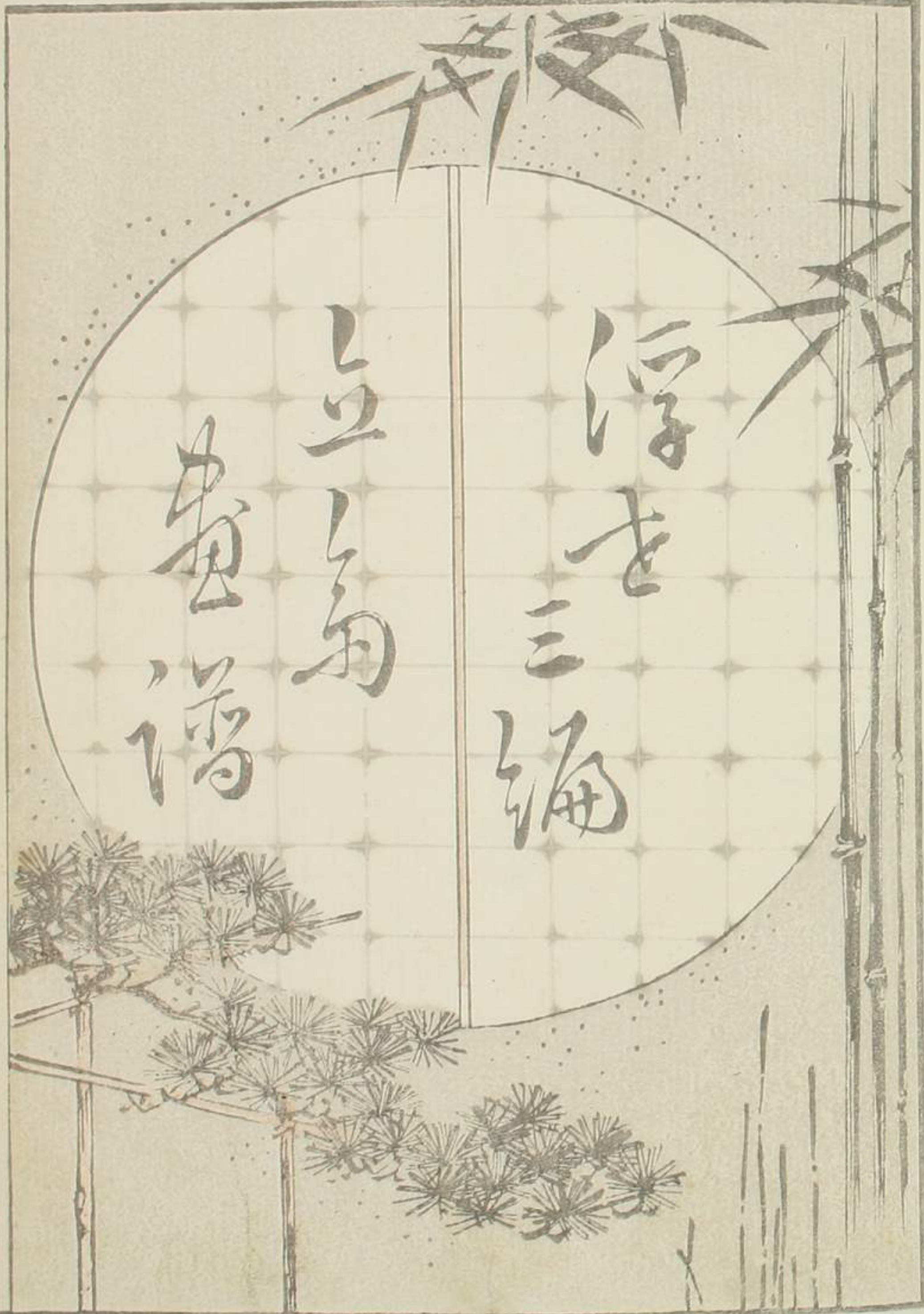






雪を繪く者其清を繪くことあり  
 月を繪く者其明を繪く  
 水を繪く者其香を  
 繪くことあり  
 花を繪く者  
 其鮮を繪くことあり  
 人  
 を  
 繪く者其情を繪くことあり





志の如く、廣重の筆、雪の  
 月よ、世より多し、人ふは、心も  
 香も、ちかき、情も、あふ、あふ、涙も  
 ところ、所謂、外ふ、出ず、  
 浮世の態を、定程、観る、此冊  
 かる、  
 老少年誌



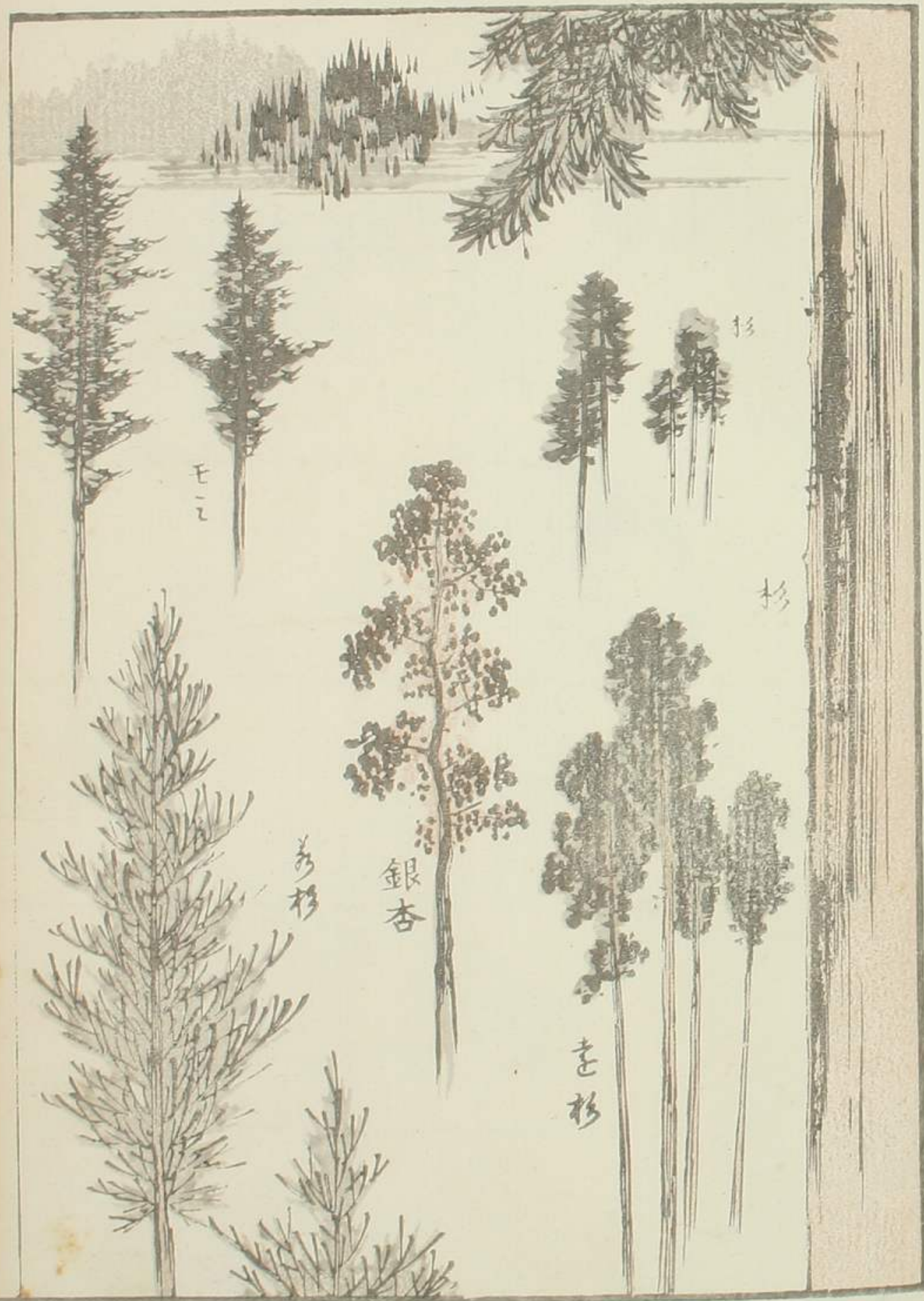


ウミラー









ウ三ノ二









道成寺

鏡山

口上

貞見勢

朝高

徳市

観進帳

土俵目

ウツリ五

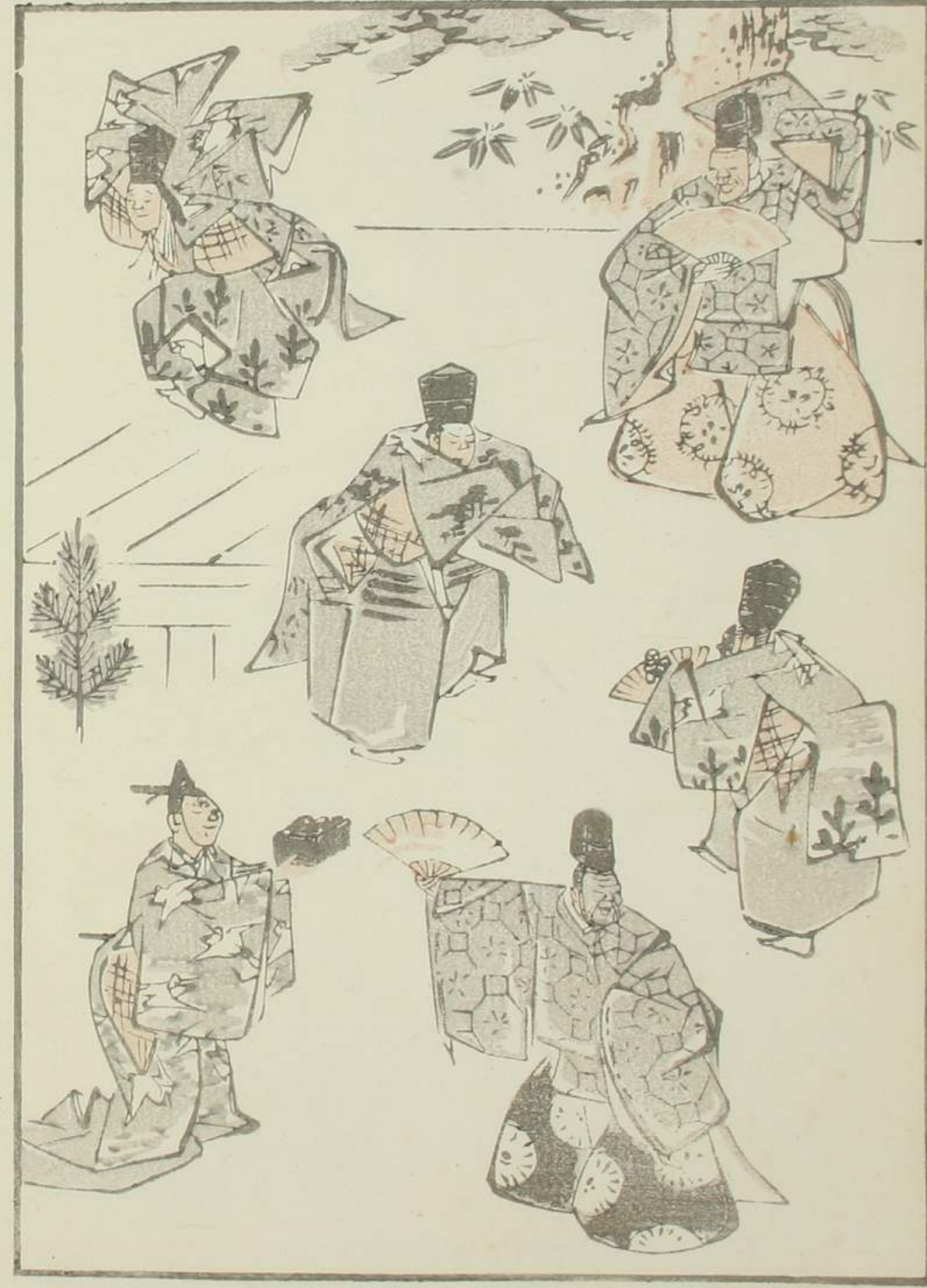
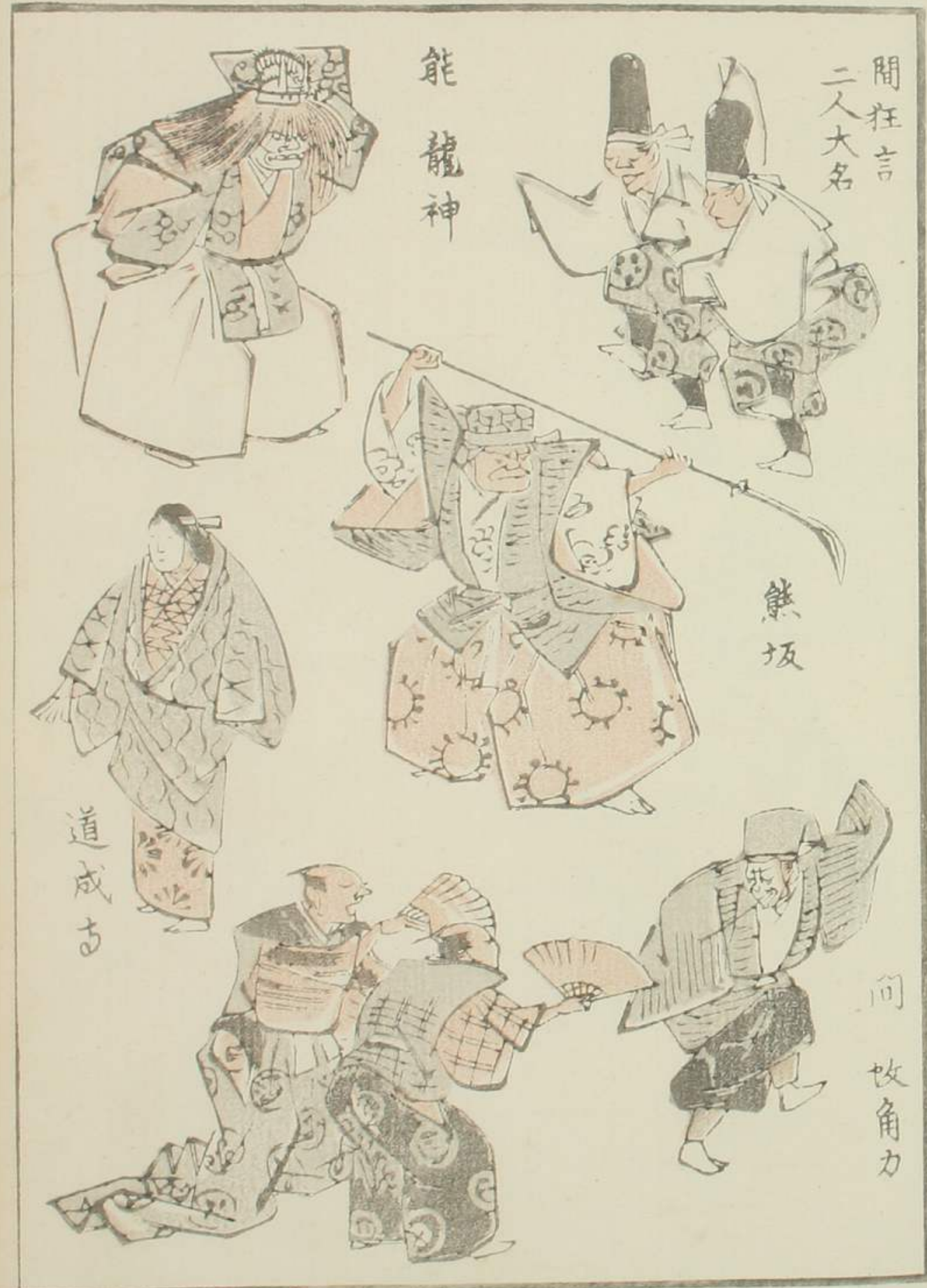
女備五

萱葎心

鏡山

春狂言

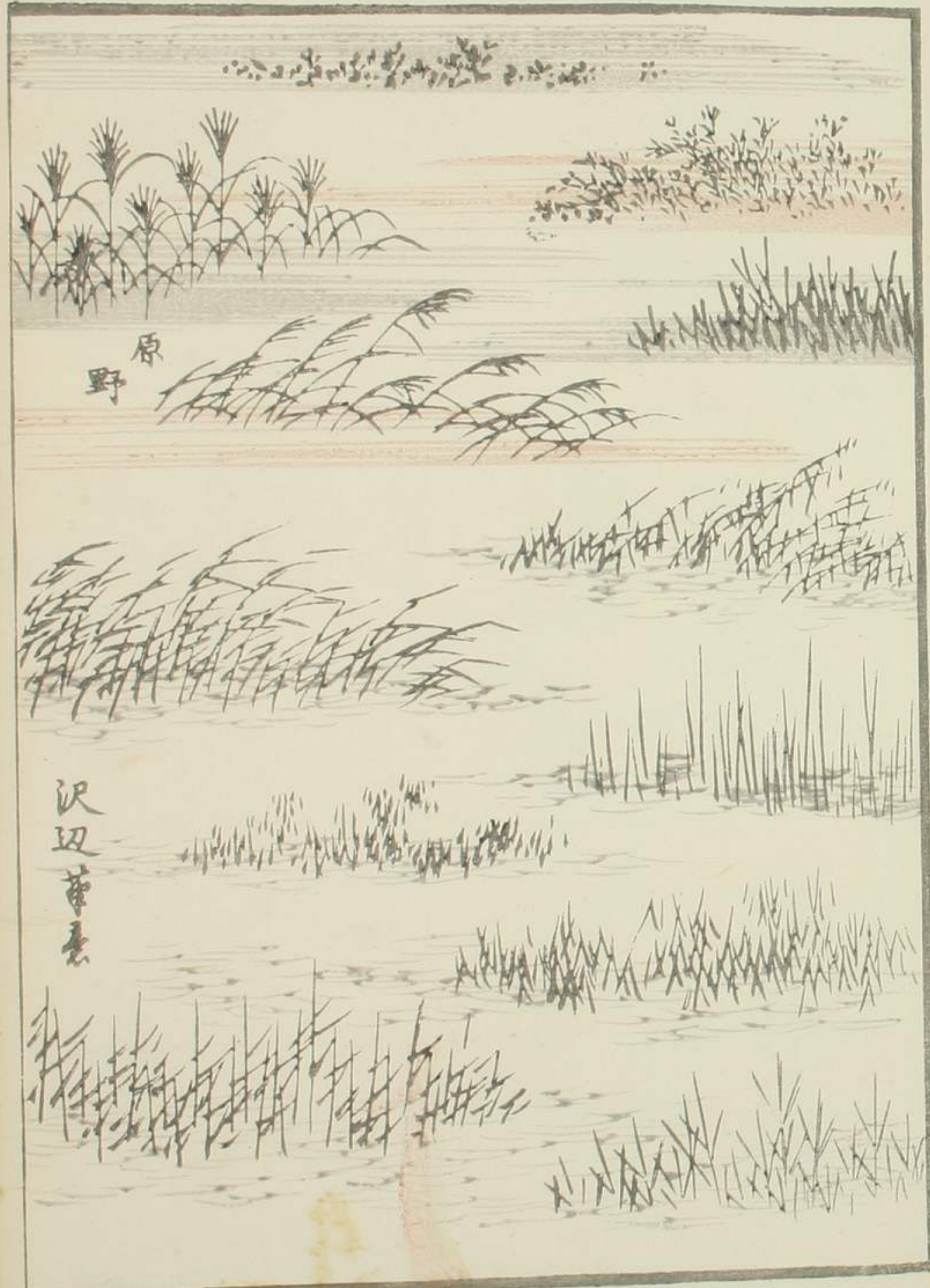








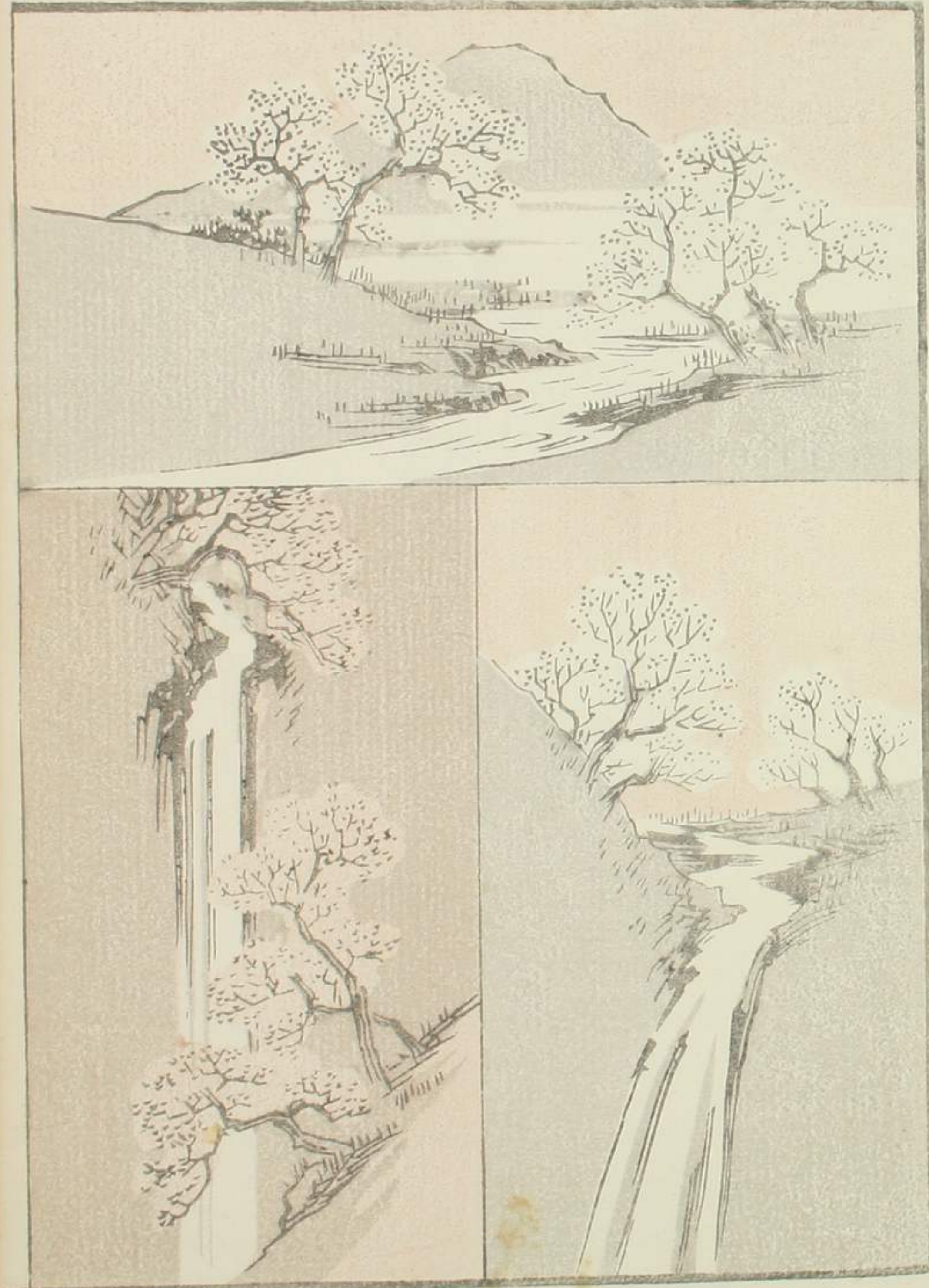




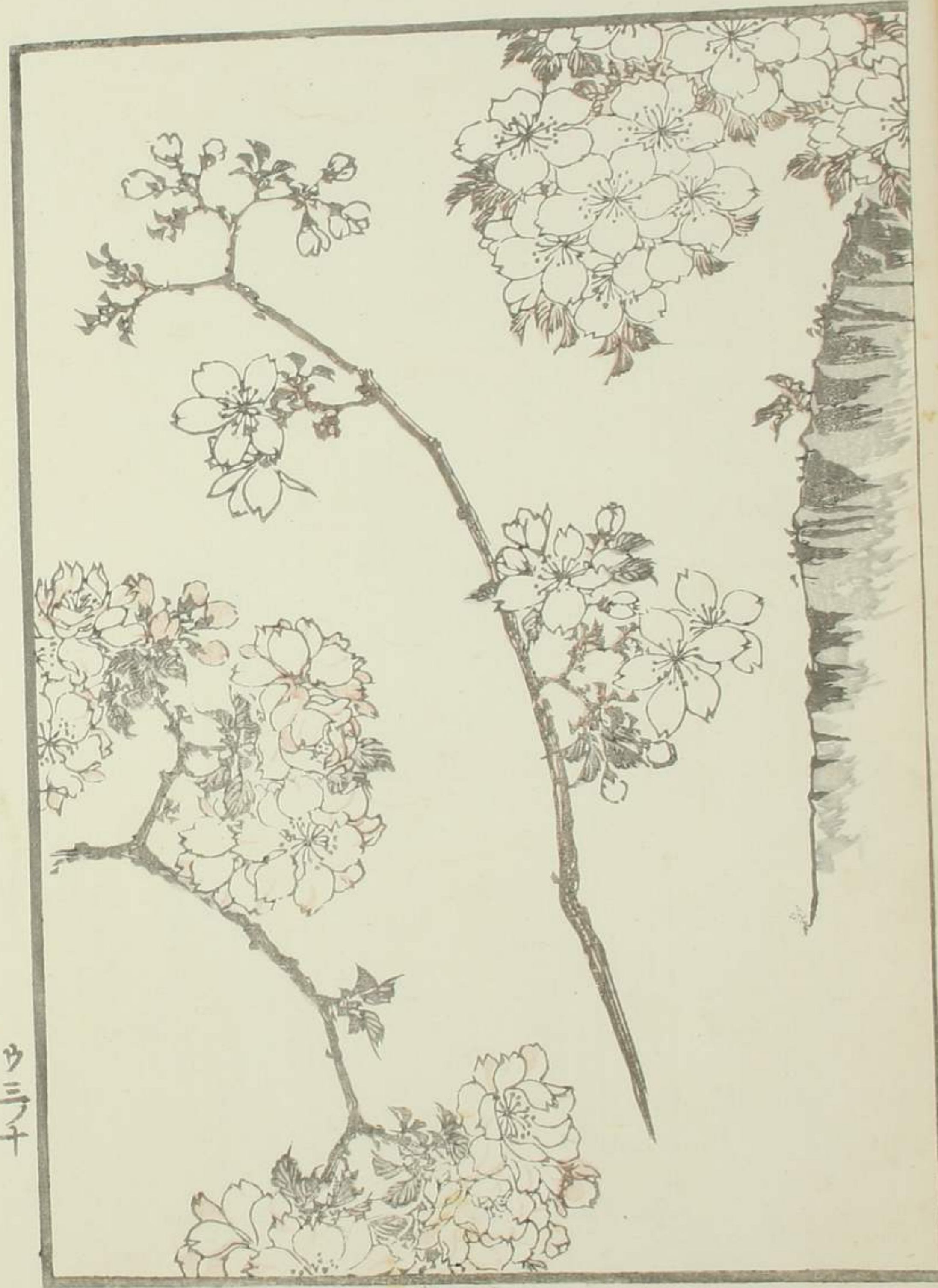








ウツク







葉平



小町



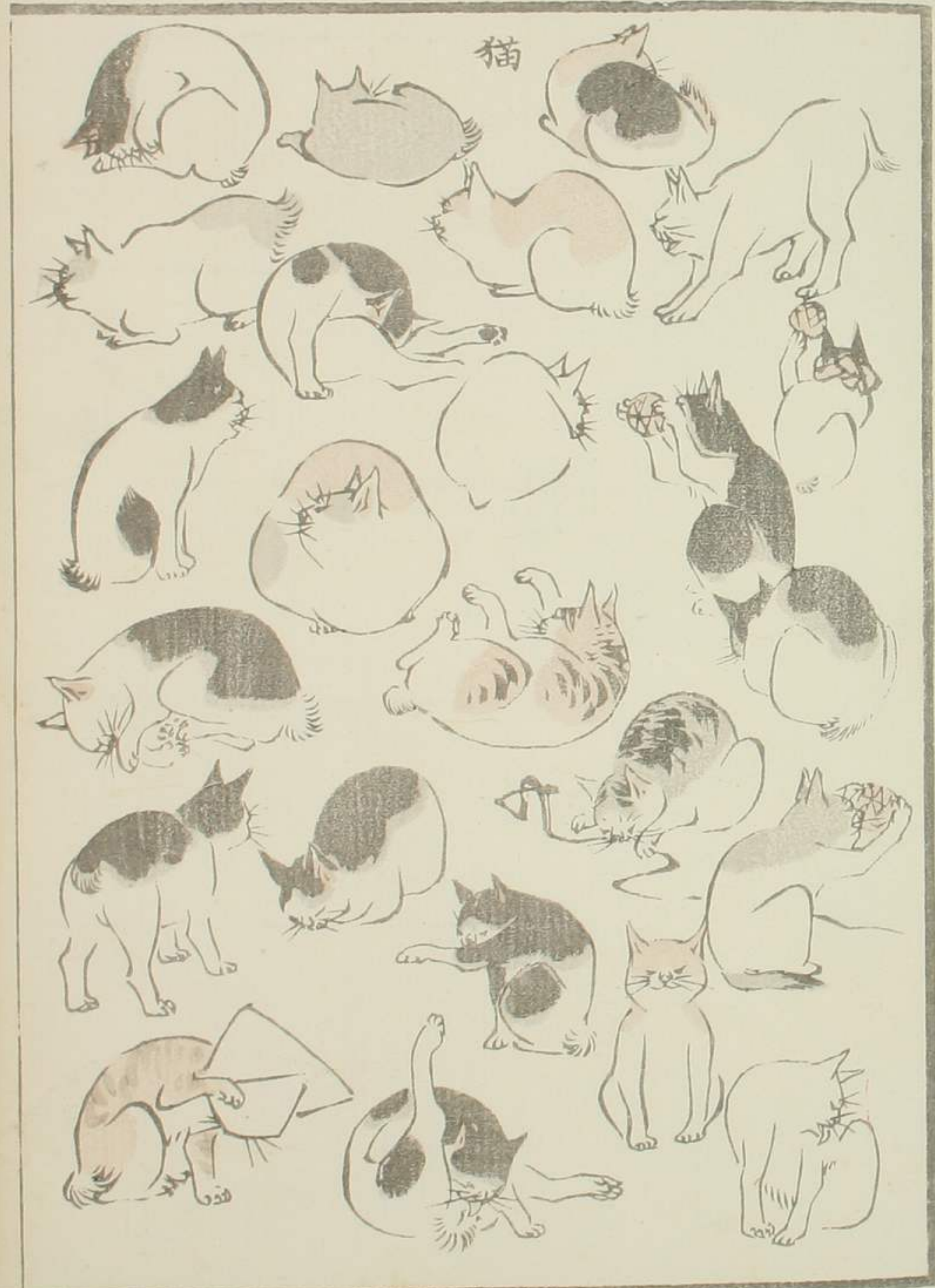
式部



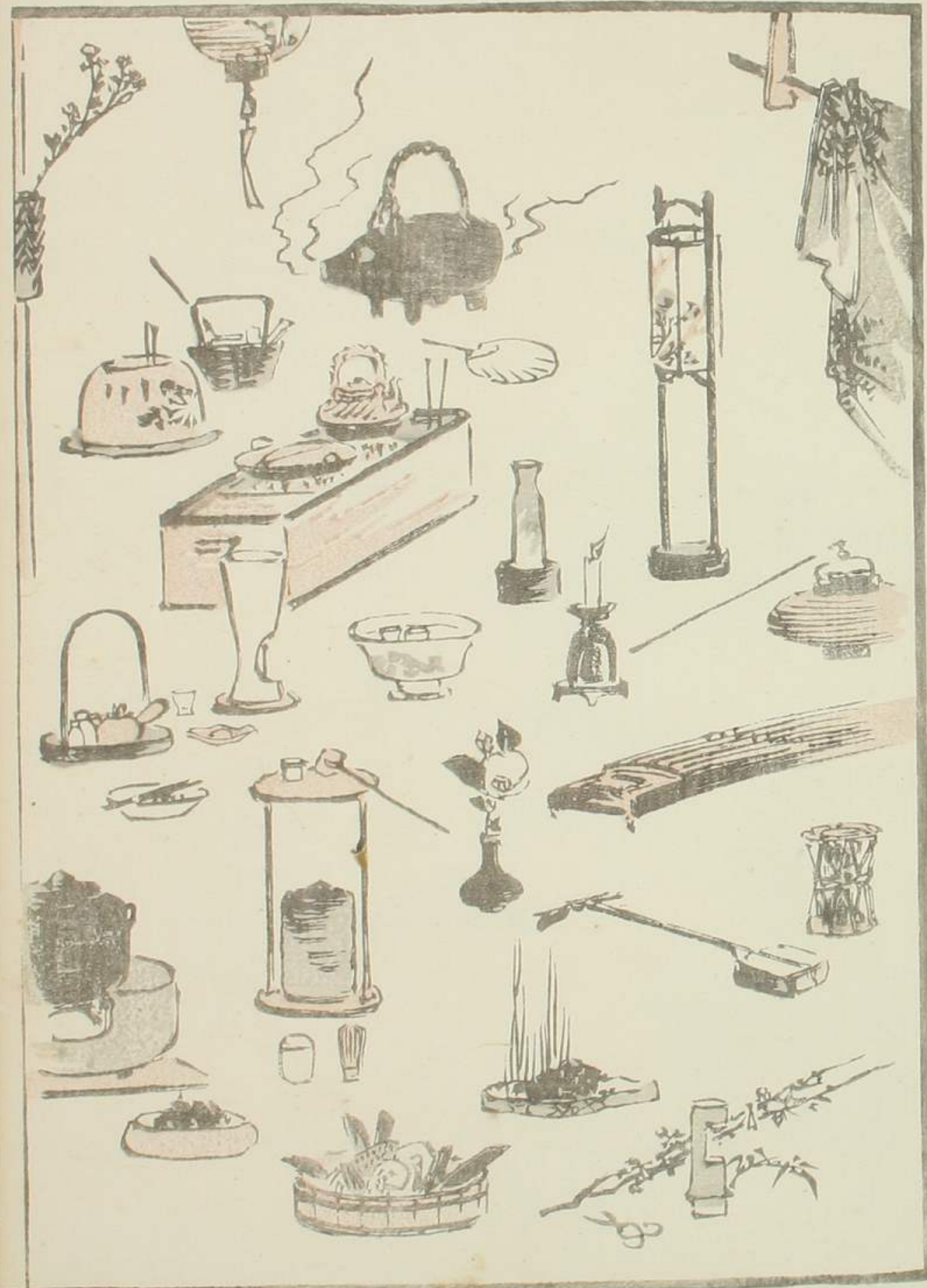
ウラ土

定家









ウツヒ





山中谷川之図



四季之図









ウラナ

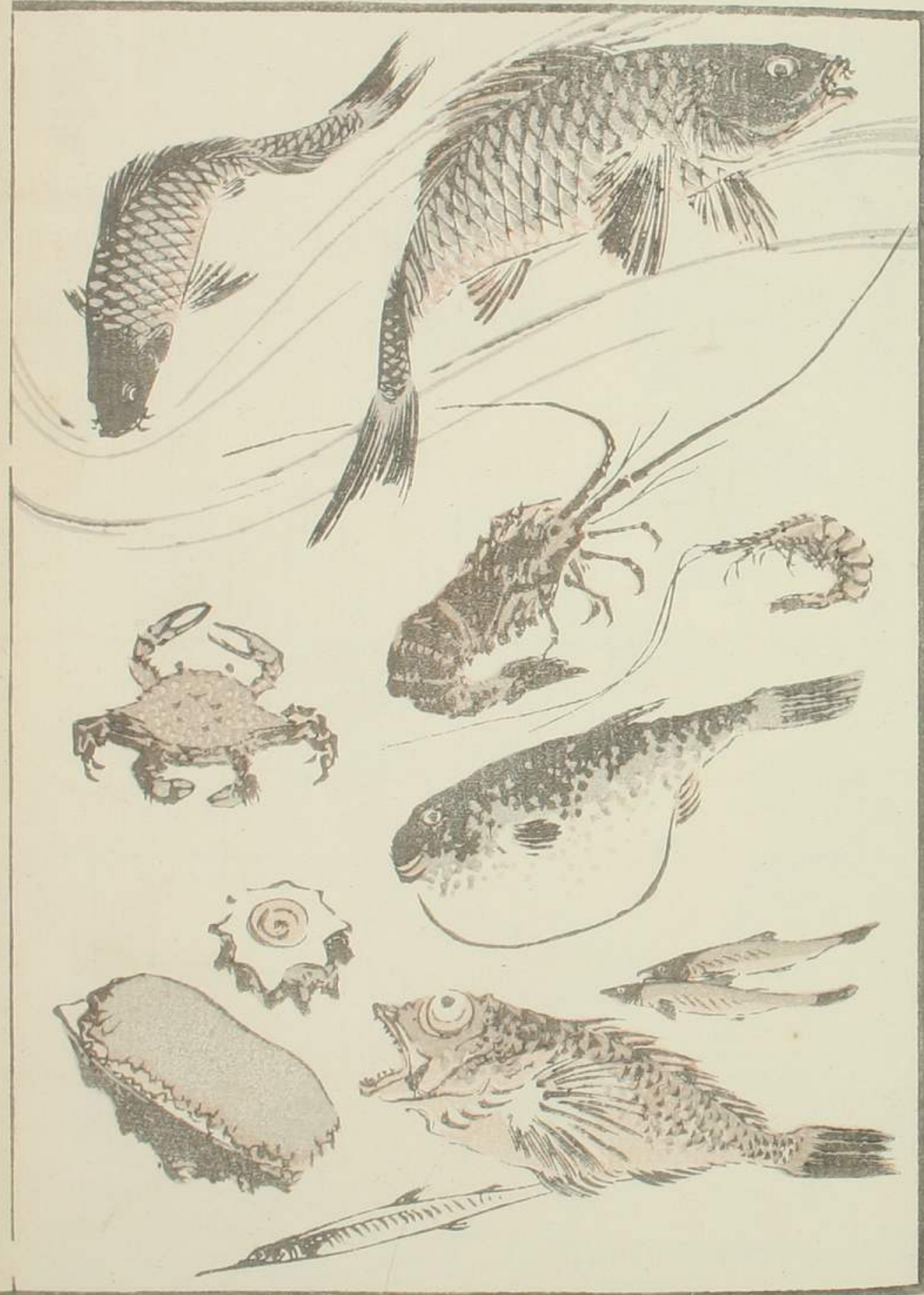










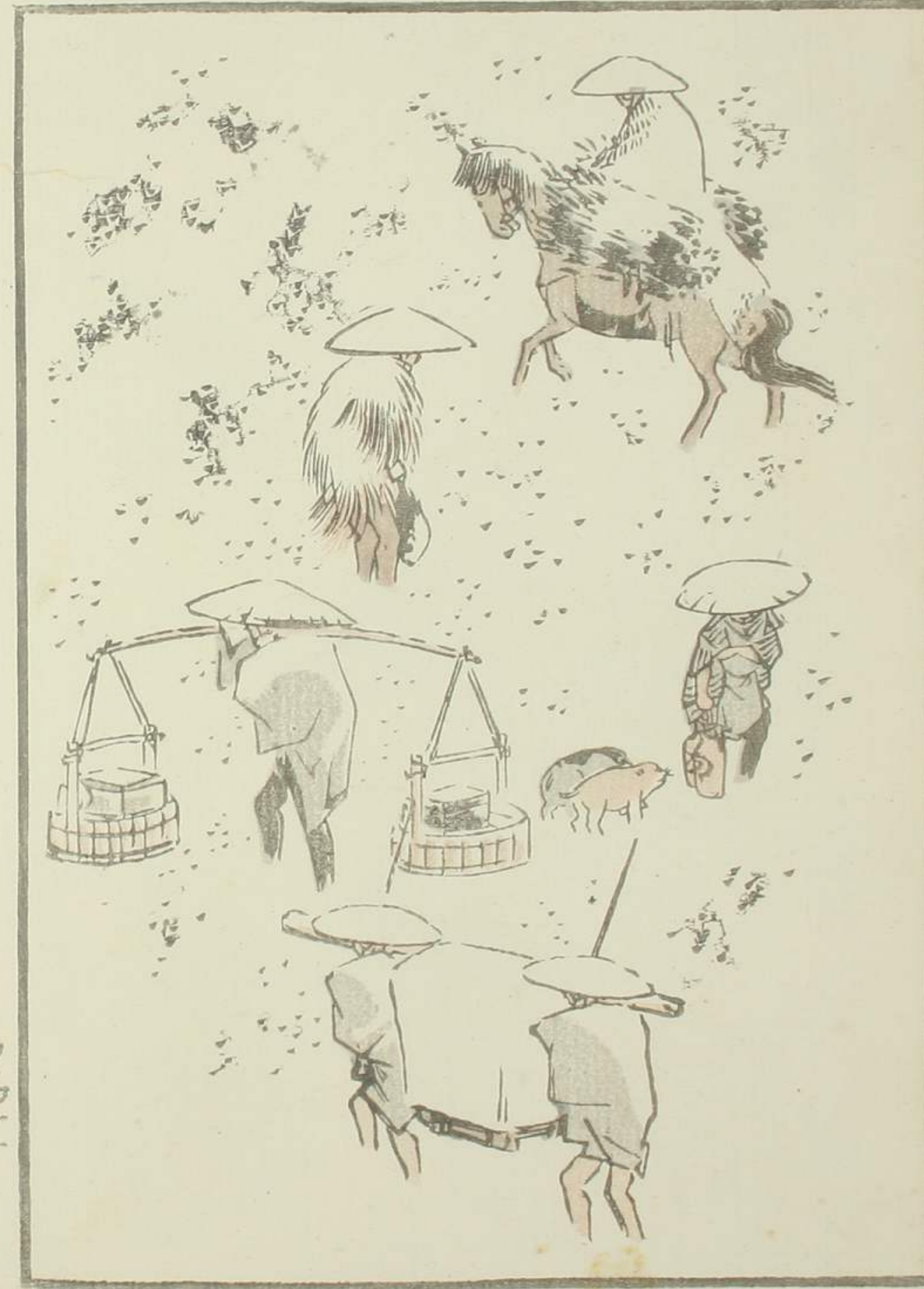


ウ  
三  
五

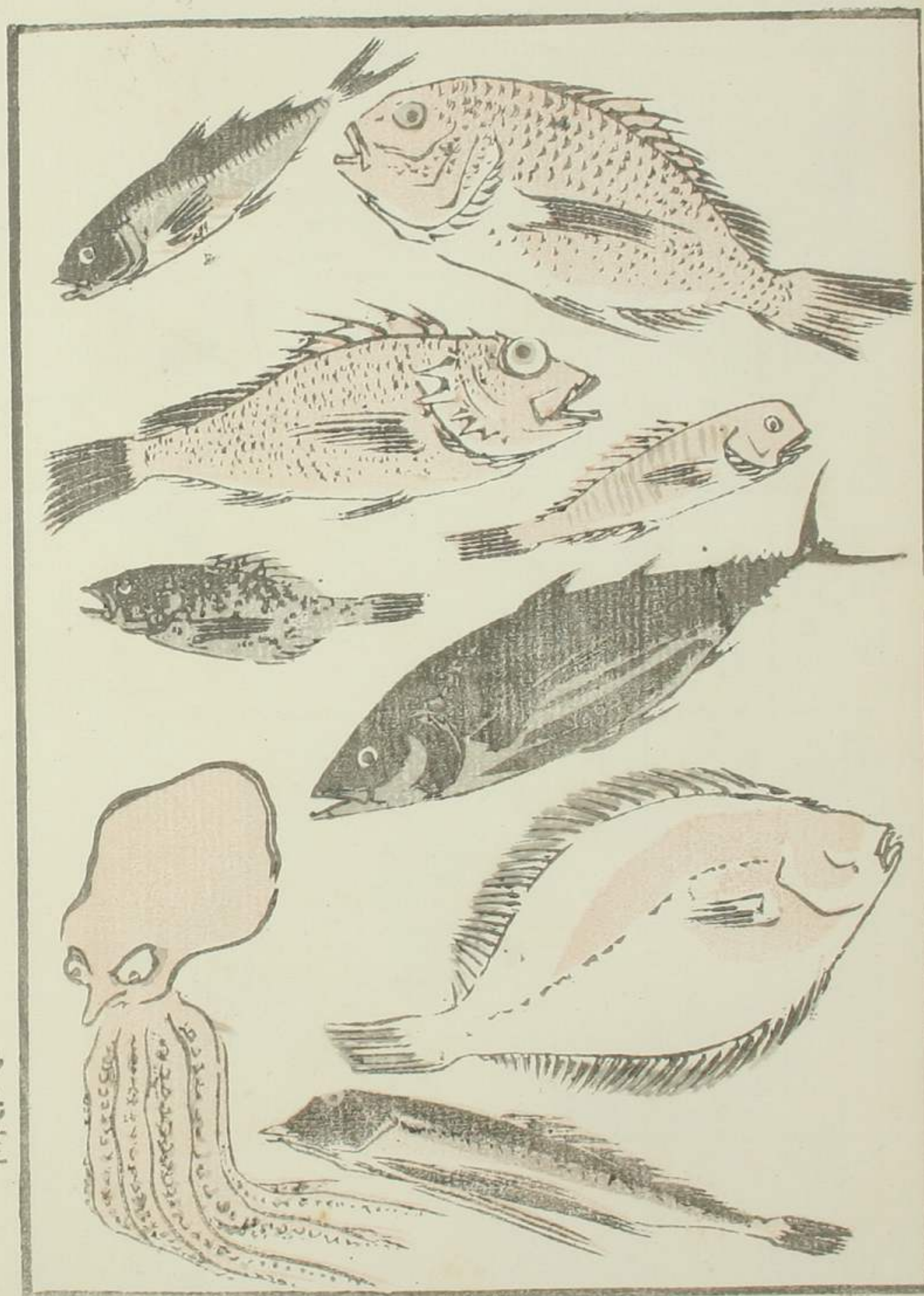
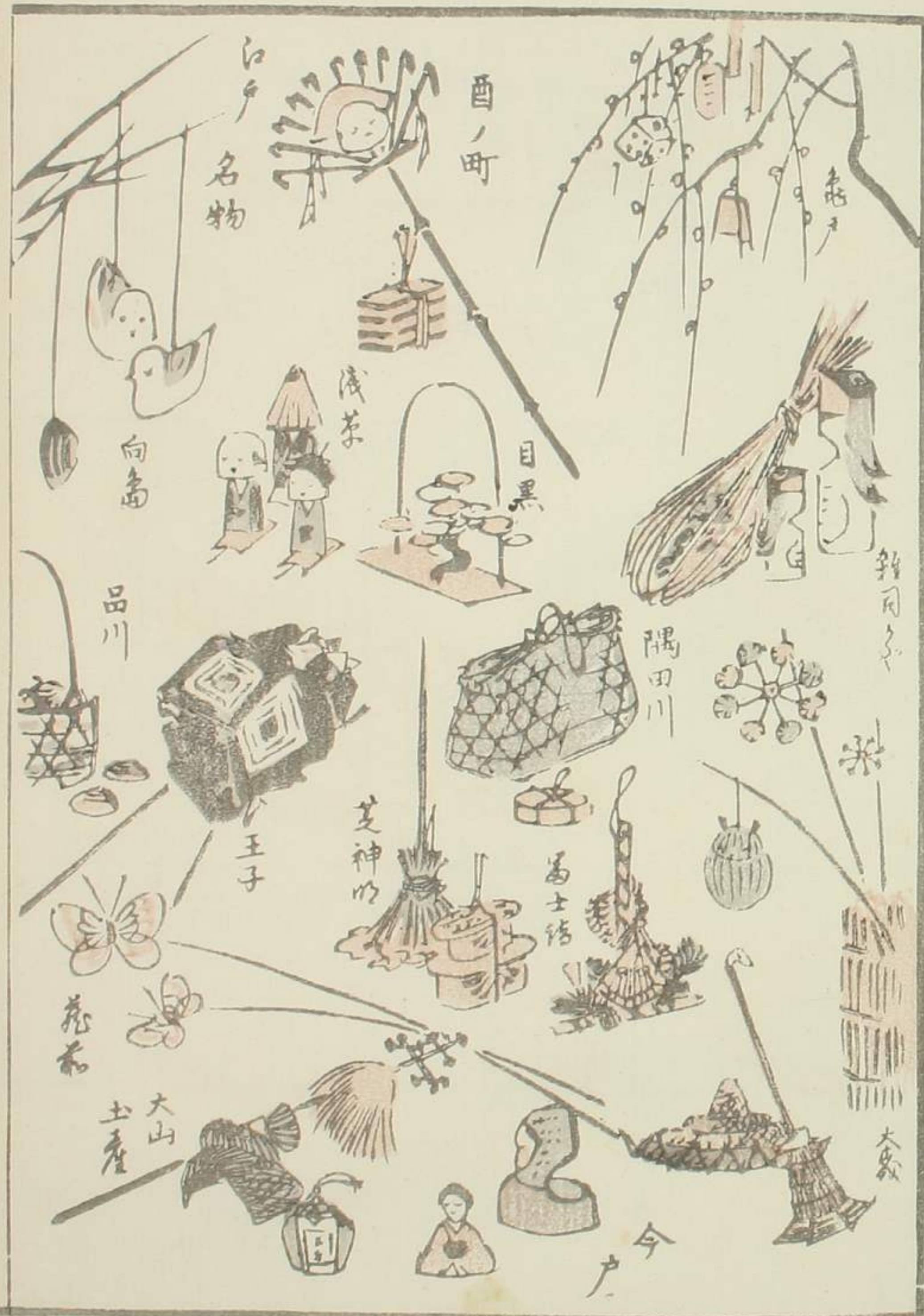






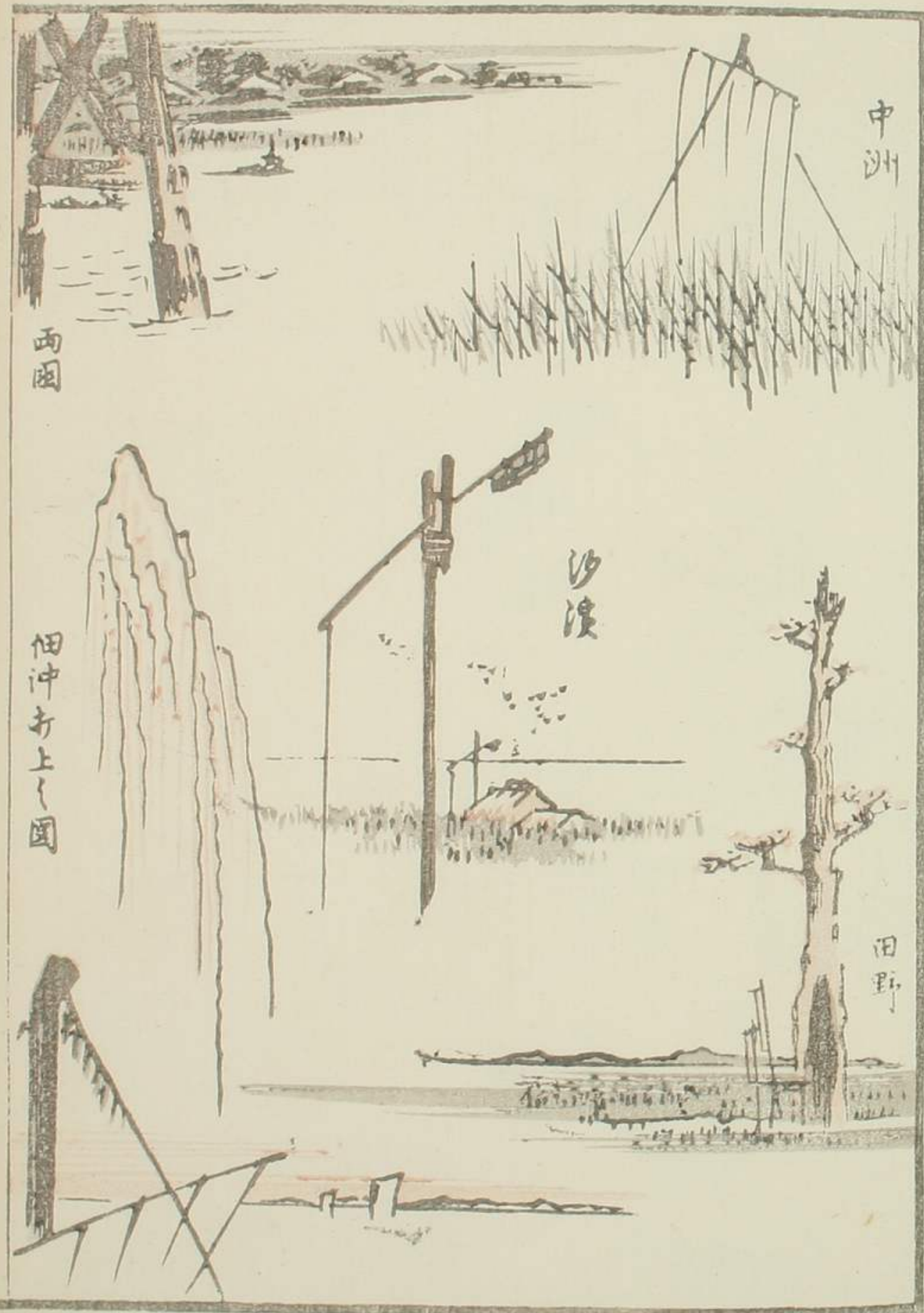






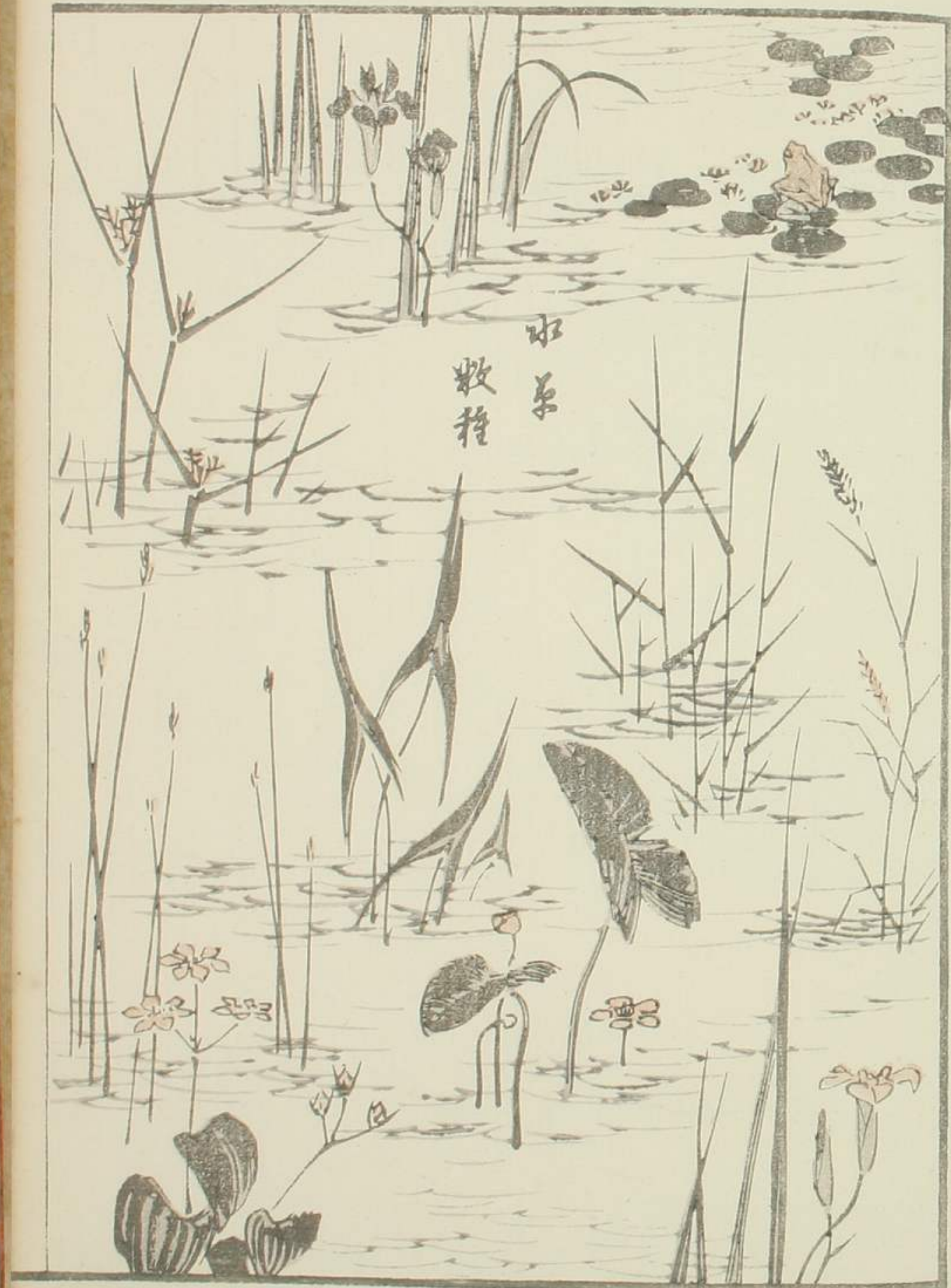
ウミエビ



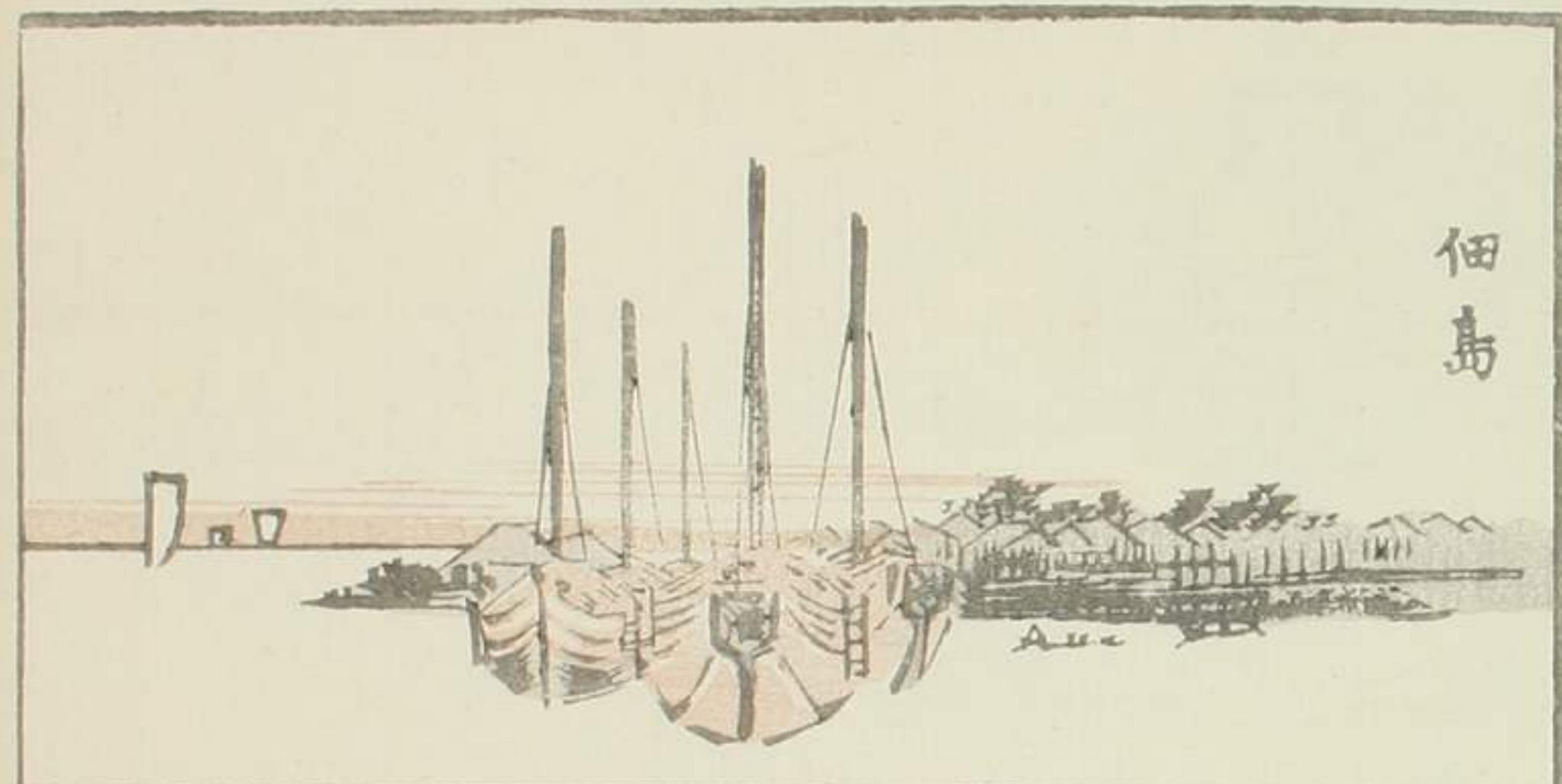


ウツミセ





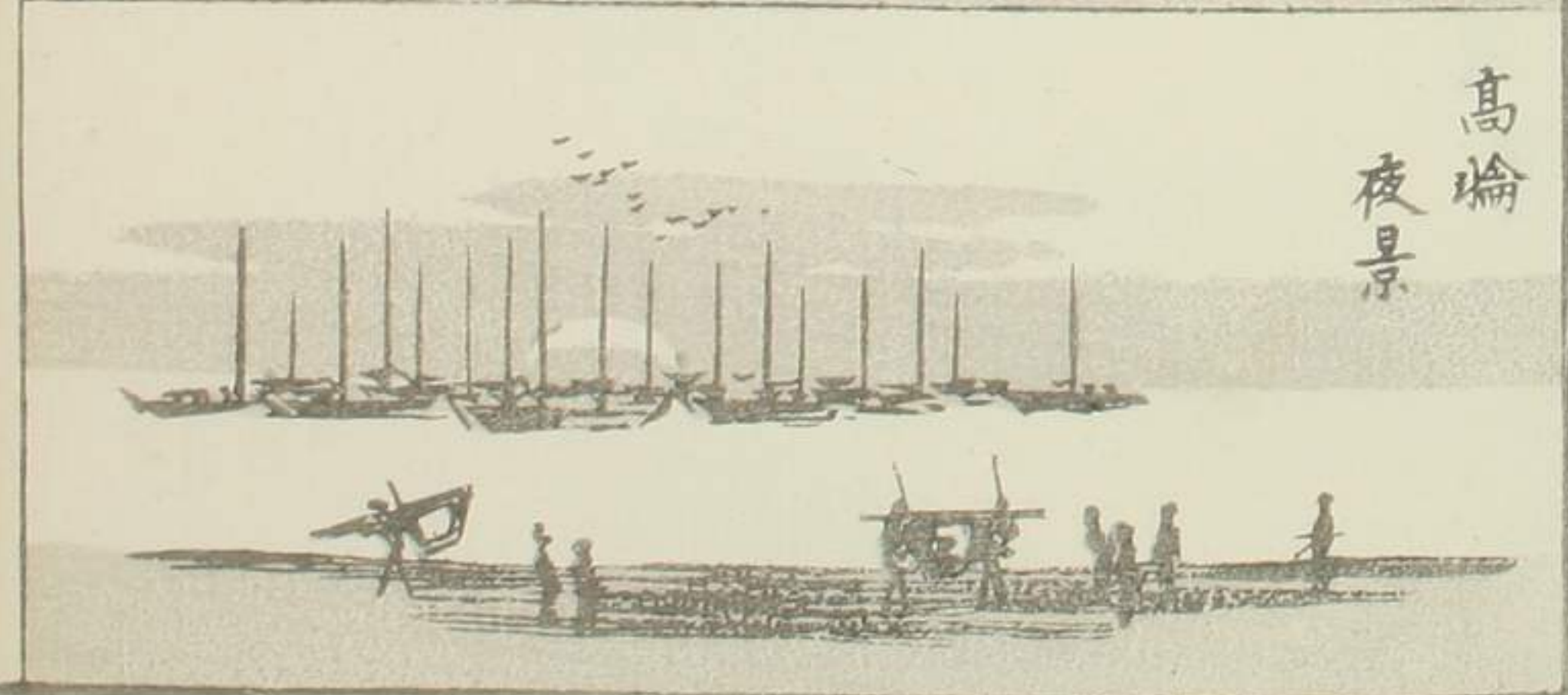




佃島



海晏寺  
紅楓



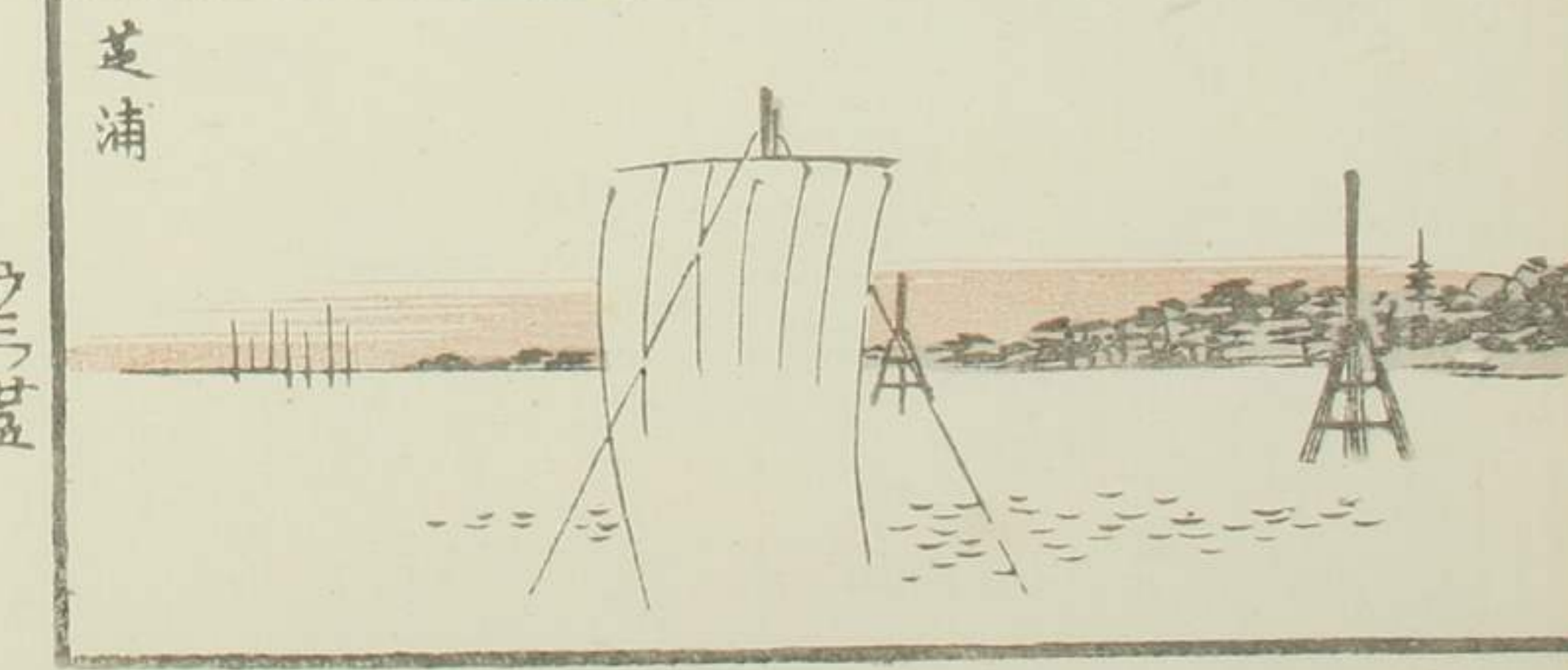
高輪  
夜景



隅田渡



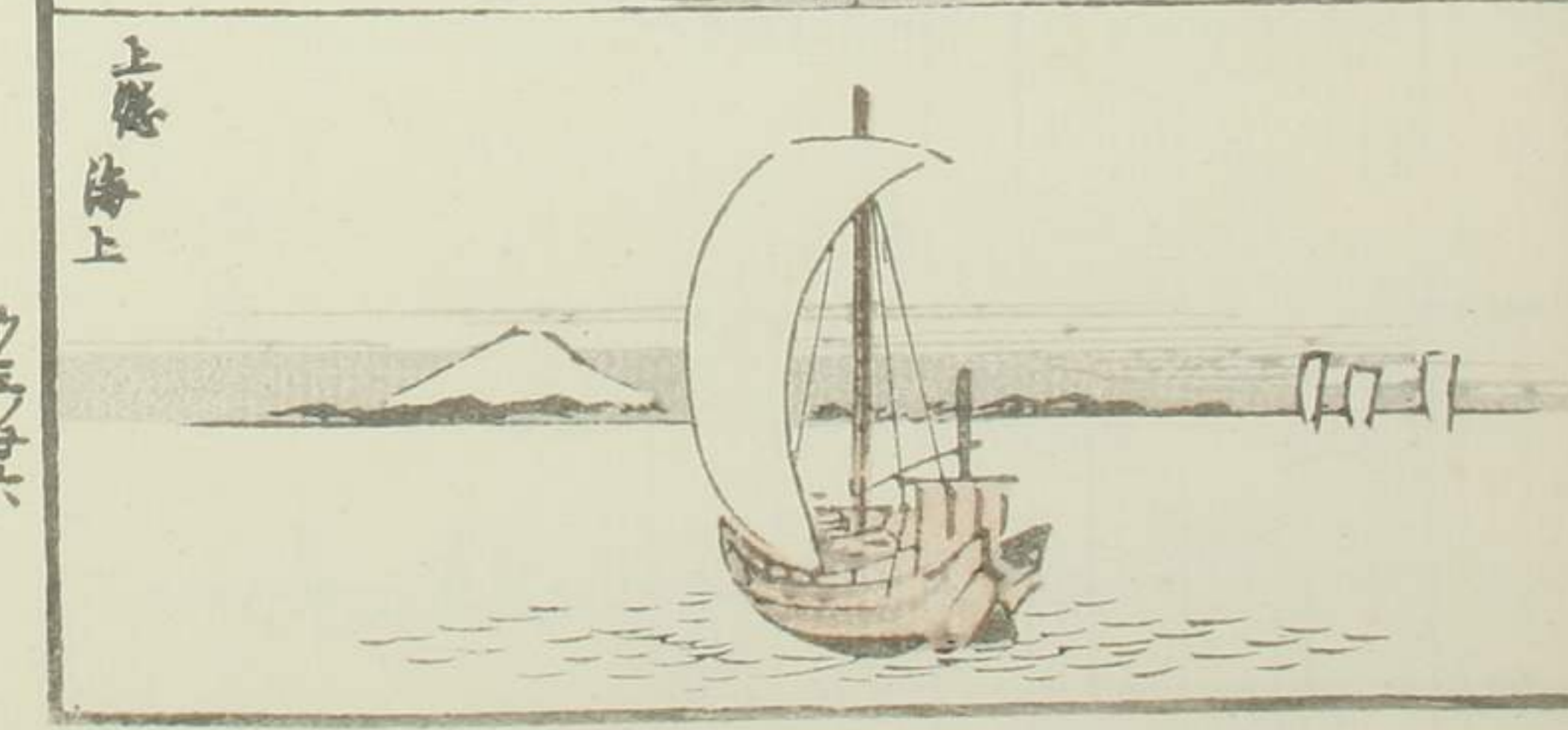
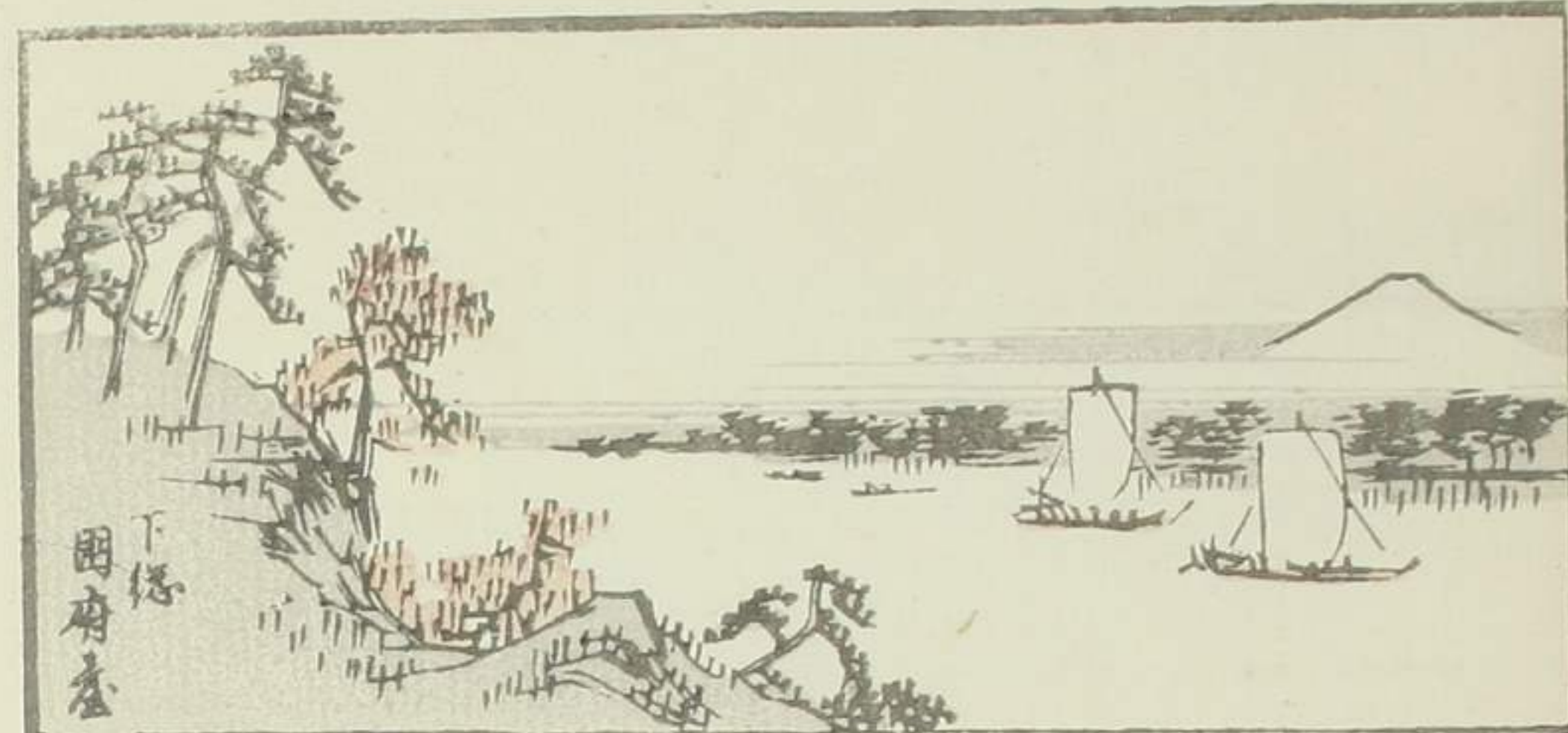
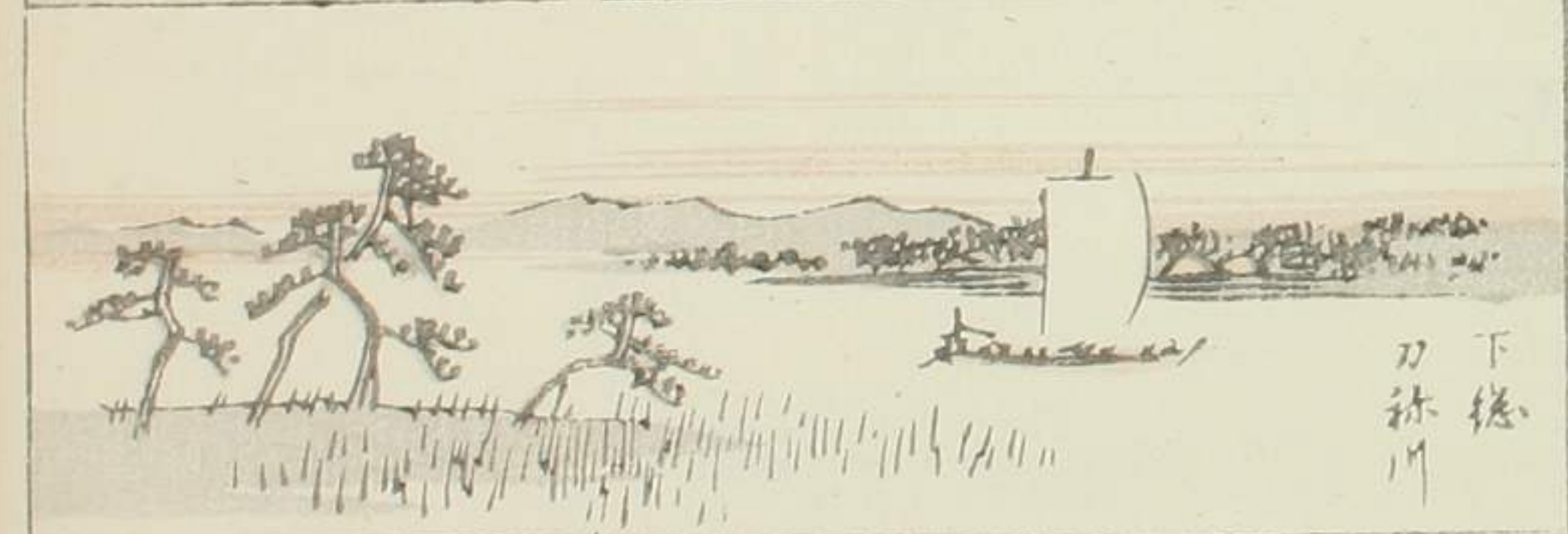
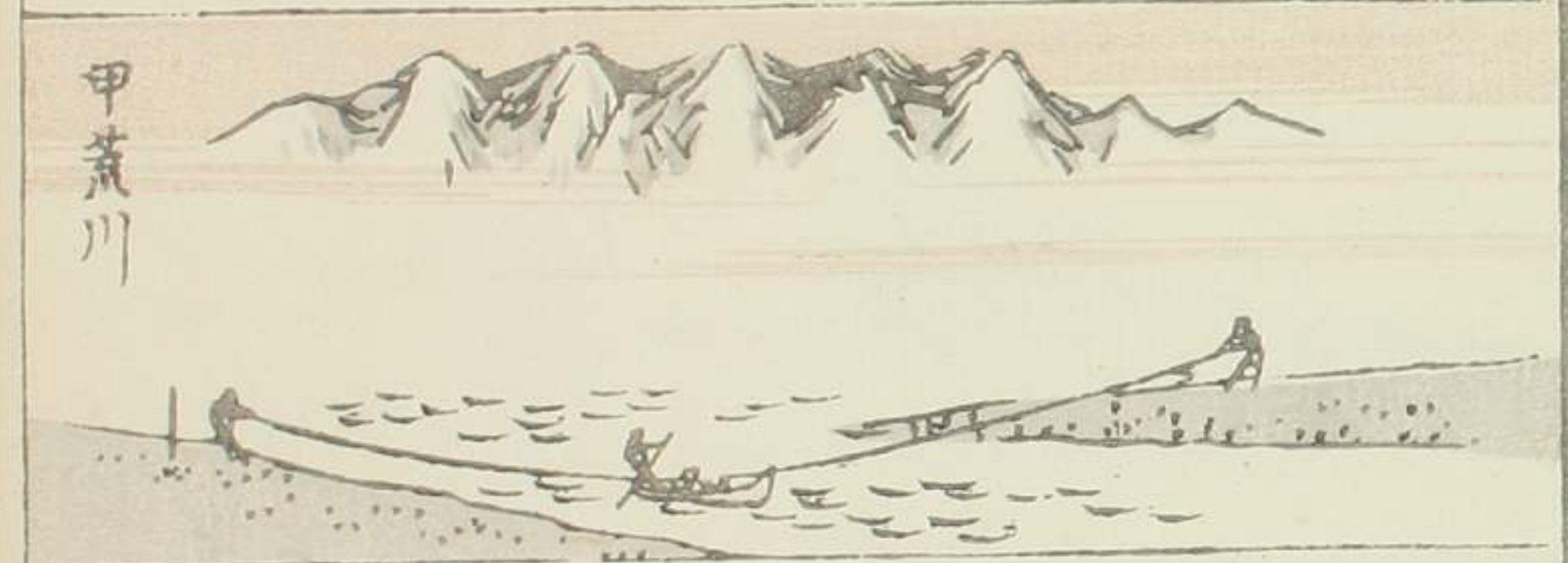
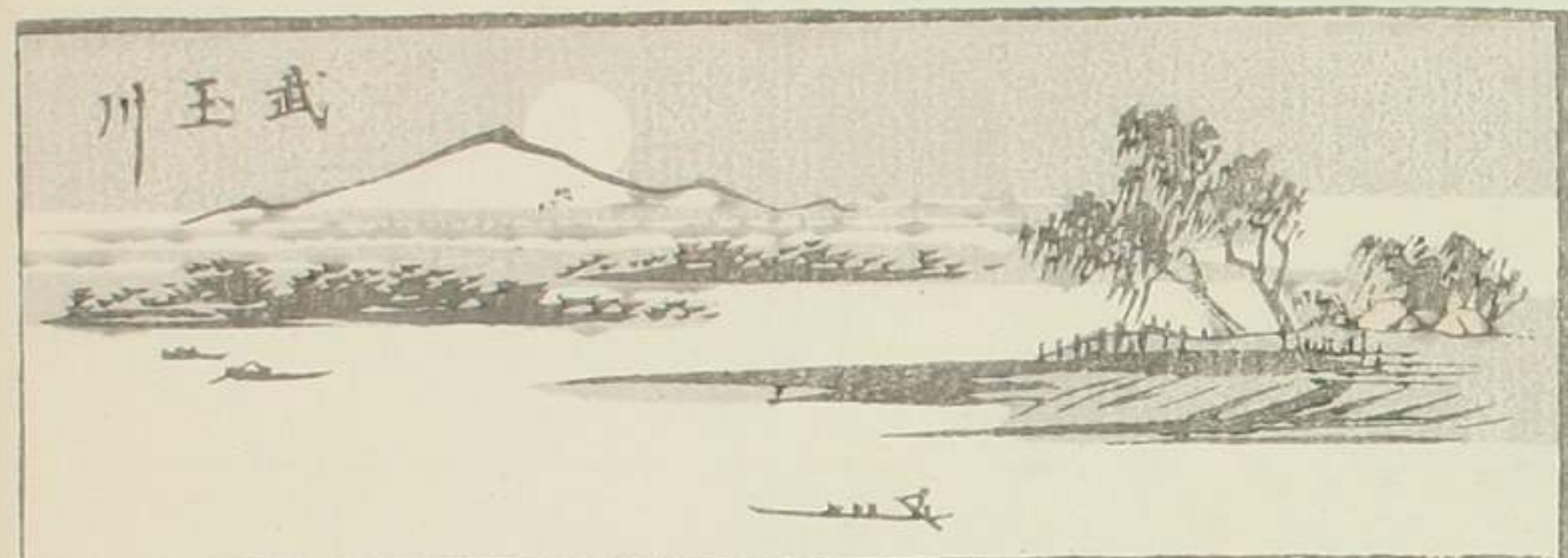
飛鳥山



芝浦

ウツミ









京  
嵐山



白  
乳  
山



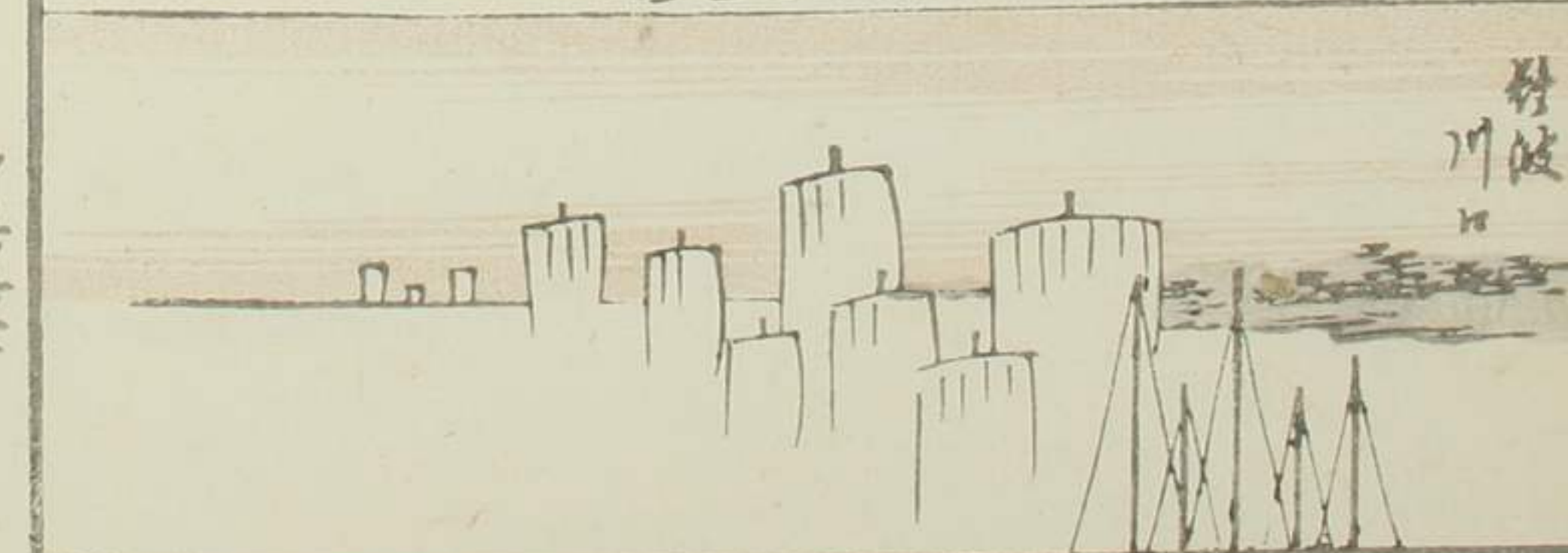
橋  
養子の  
くぬ



武  
金  
沢

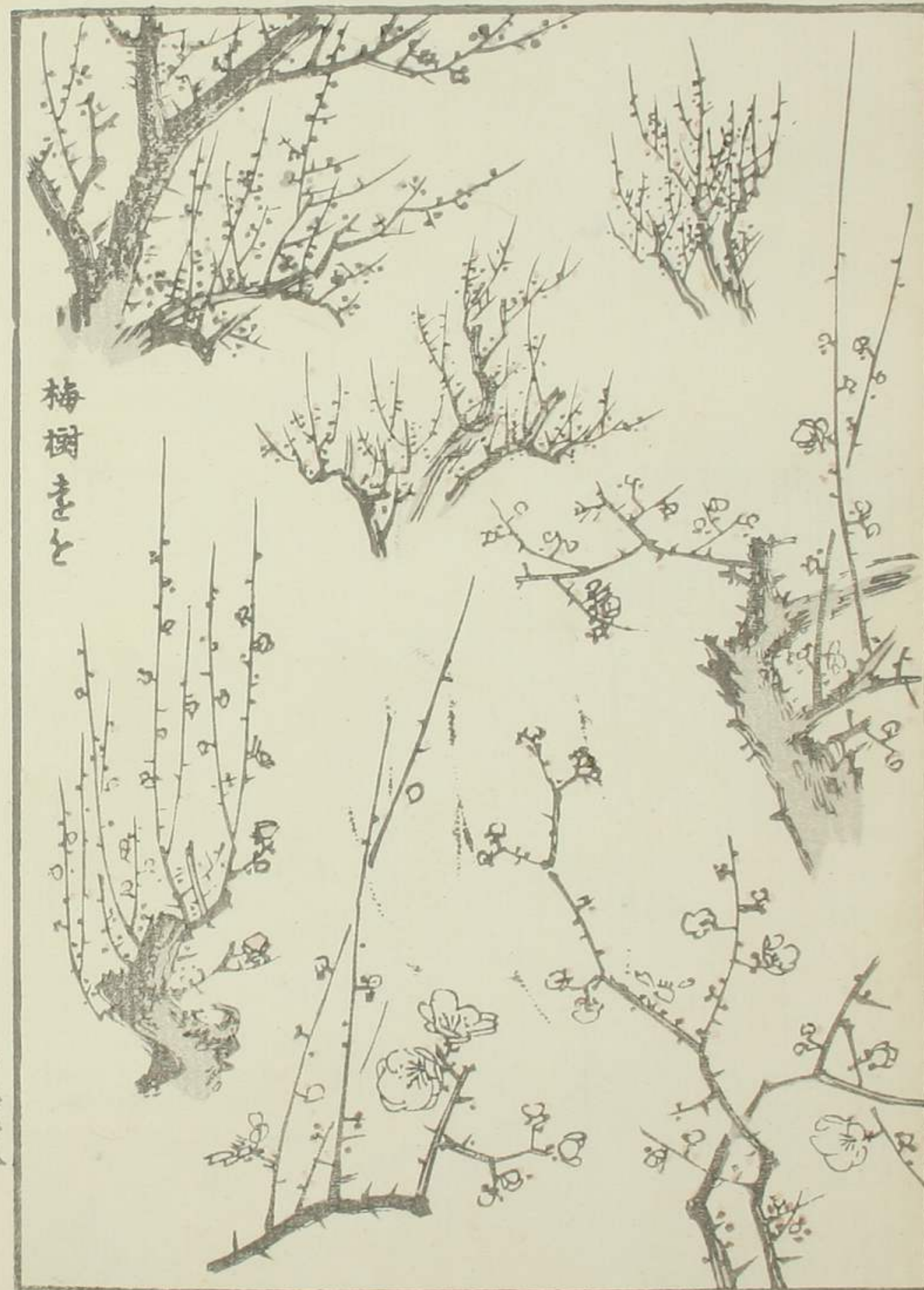


浮  
海  
島  
尾

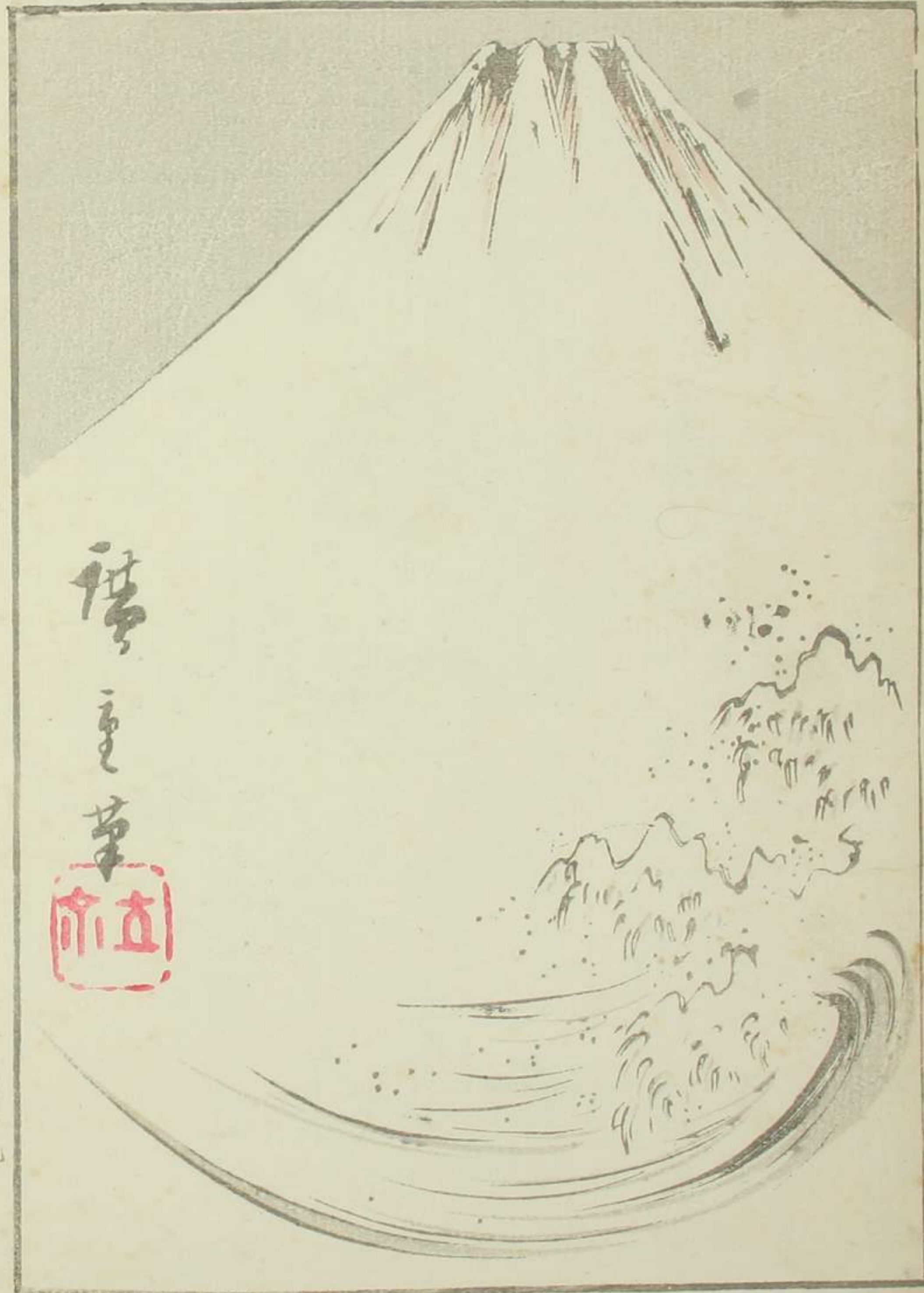


野  
川  
波









富士  
五  
前

ウラ甘丸



